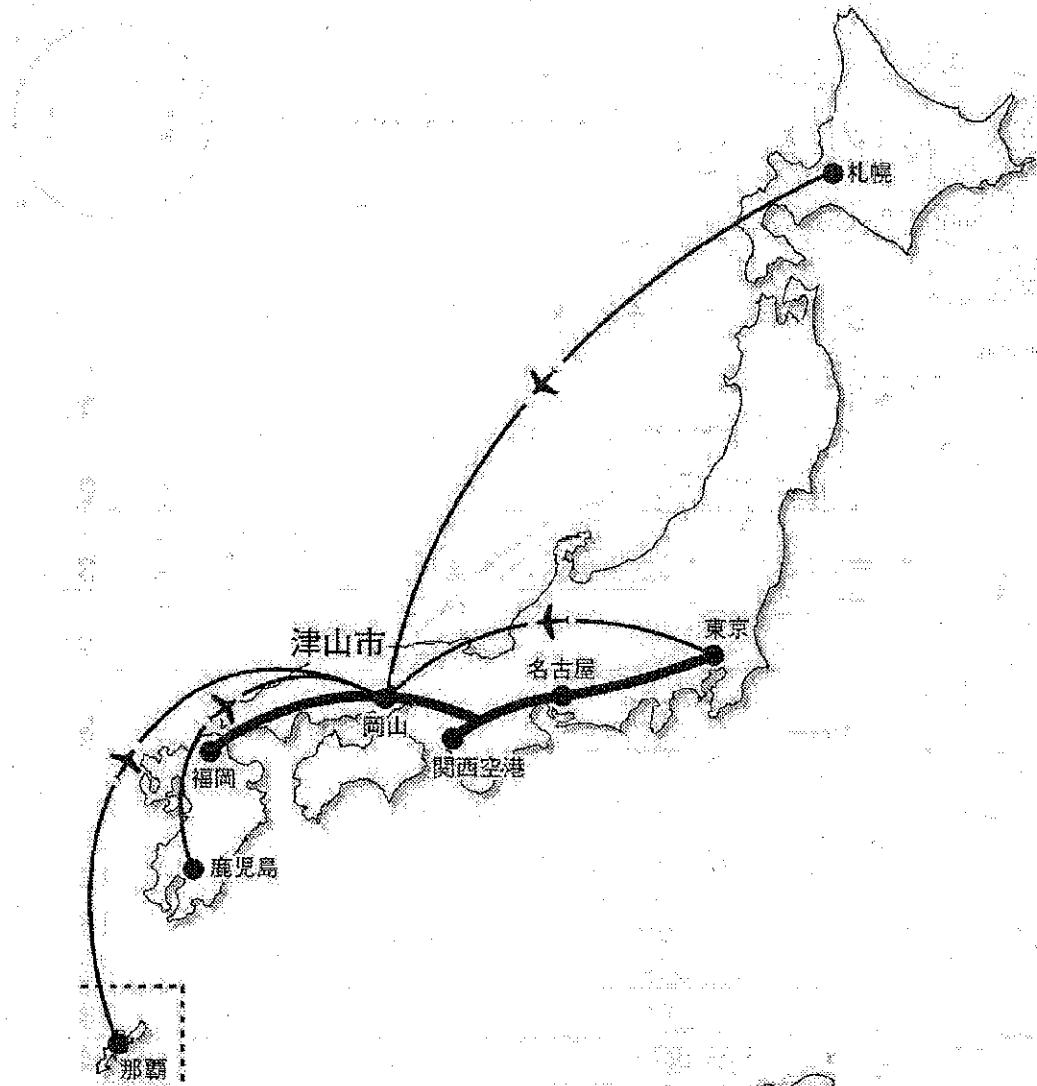


教育委員会と 教育の基本方針



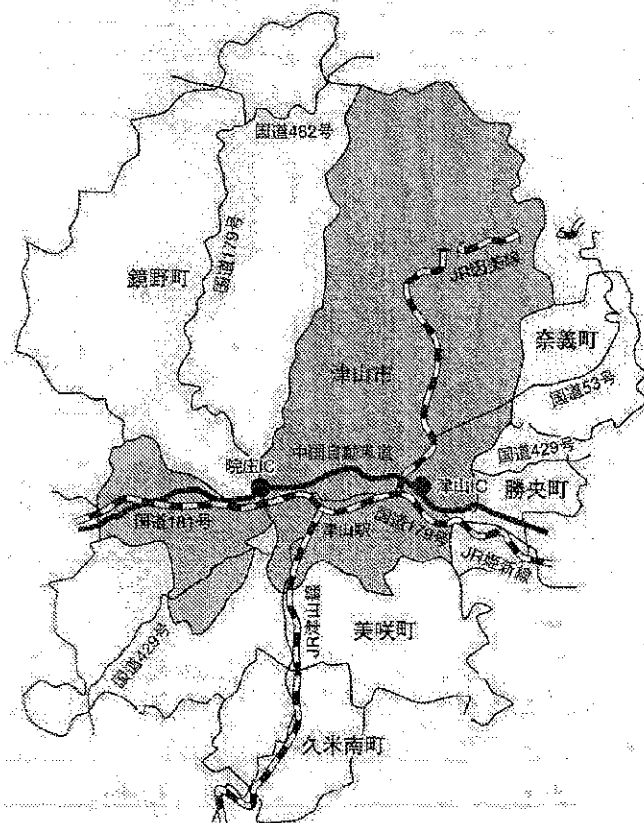
位置・・・東経 134° 0' 北緯 35° 3'

面積・・・506.36 k m²

人口・・・107,387 人

(平成 23 年 4 月 1 日現在)

市制施行・・・昭和 4 年 2 月 11 日



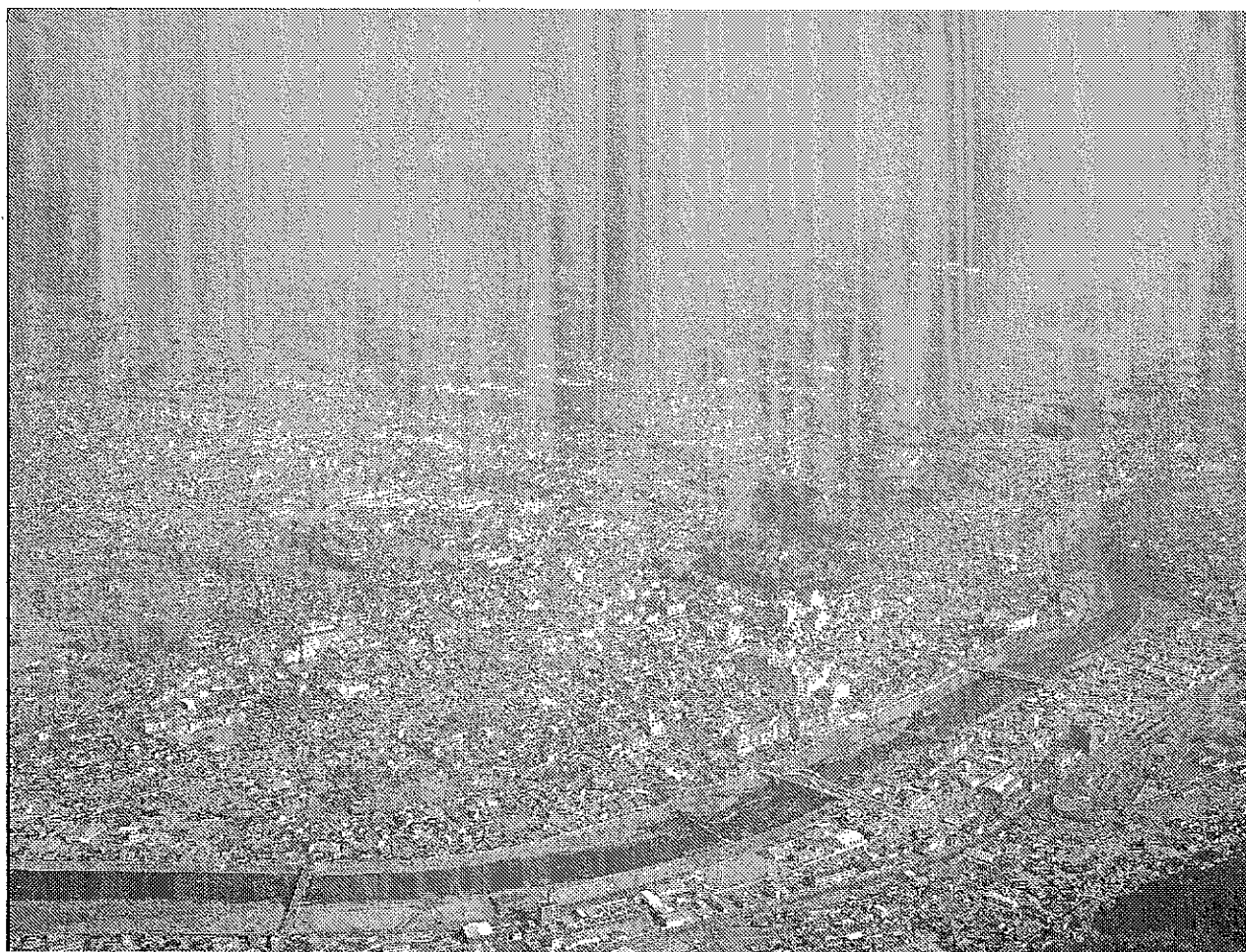
1. 津山市の概要

津山地域は四周を山々に囲まれた盆地で、北に中国山地をひかえ、盆地の中央部を吉井川の清流が貫流する、豊かな自然につつまれた地です。

奈良時代の713年(和銅6年)に美作国が誕生して以来、出雲街道など交通の要衝に位置することから、その政治・経済・文化の中心地として栄えてきました。とくに、1603年(慶長8年)森忠政が美作に入国し、まもなく津山城を築いてからは、城下町として独特の文化をはぐくんできました。以後、森家四代95年、1698年(元禄11年)親藩松平家となり九代174年、藩政が続きました。その幕末から学問の奨励等が行われ、宇田川玄随、箕作阮甫をはじめとした我が国の近代化に貢献した幾多の人材を輩出するなど、教育・文化都市として今日に至っています。

このような地理的・歴史的・文化的背景は、伝統産業としての農林業に加えて、城下町400年の歴史を持つ商業を育むとともに、近年の高速道路の開通を契機とする工業団地の造成・企業誘致などのまちづくりに活かされてきました。

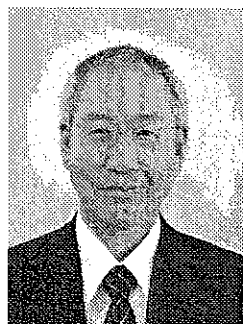
こうした中で、平成17年に地域的なつながりの深い津山市・加茂町・阿波村・勝北町・久米町が合併し、以来同郷としての一体感の醸成に努め、さらに平成21年2月11日には市制施行80周年を迎え、いよいよ県北の雄都として発展が期待されています。



津山市街地

2. 教育委員会

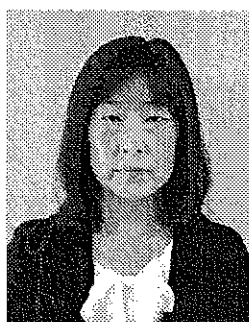
◇ 教育委員



委員長 吉井 常 浩



委員長
職務代理者 岸本 伍 郎



委員 居原田 洋 子



委員 渡 邊 信 介



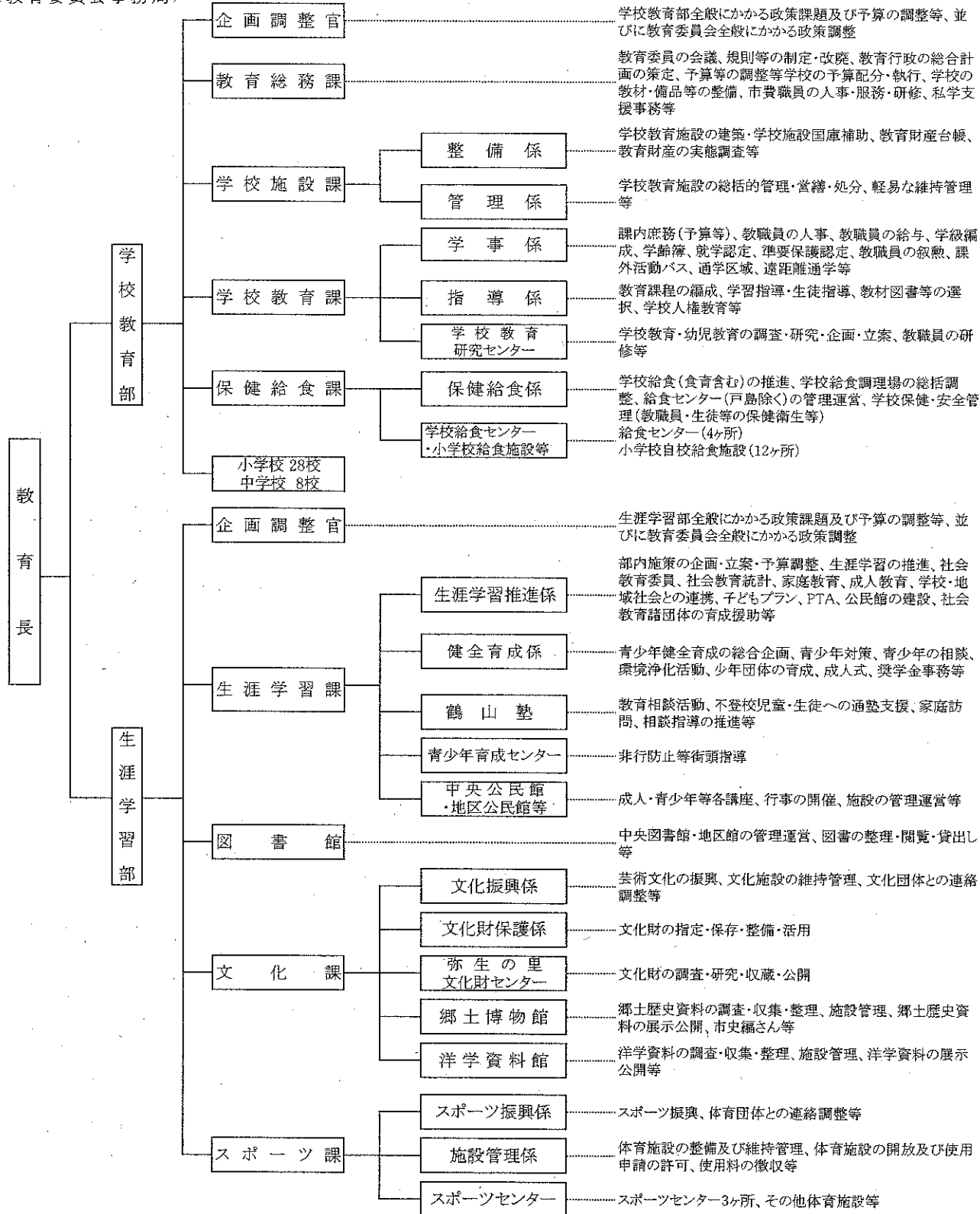
教育長 田 村 芳 倫

役職名	氏 名	委員就任年月日	現任期
委員長	吉井 常 浩	H20.12.26	H20.12.26 ～ H24.12.25
委員長 職務代理者	岸本 伍 郎	H16.10.1	H20.10.1 ～ H24.9.30
委員	居原田 洋 子	H22.12.25	H22.12.25 ～ H26.12.24
委員	渡 邊 信 介	H22.12.25	H22.12.25 ～ H26.12.24
教育長	田 村 芳 倫	H22.4.1	H22.4.1 ～ H24.3.31

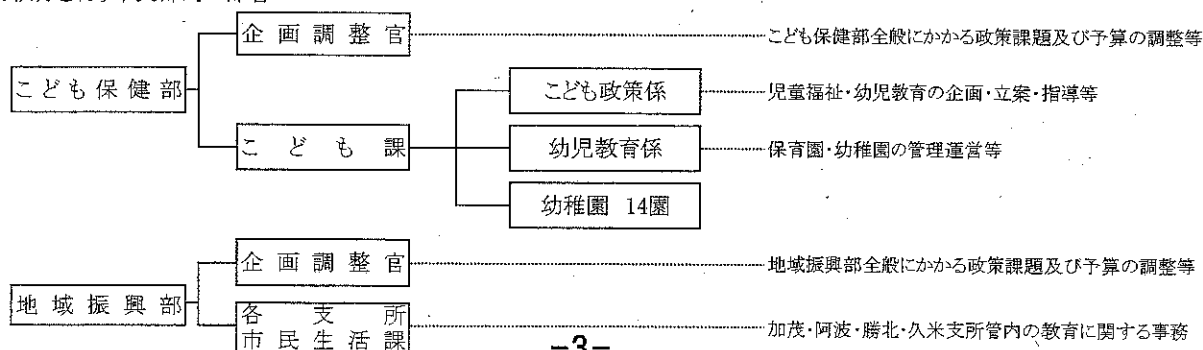
◇ 教育委員会の組織機構と事務分掌

(平成23年4月1日現在)

＜教育委員会事務局＞



＜補助執行を行う市長部局の部署＞



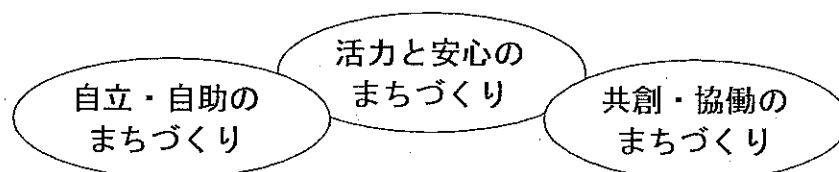
3. 津山市教育振興施策

◇ 津山市第4次総合計画 平成18年度～27年度

津山市では、地方分権の進展、少子高齢社会・人口減少社会の到来、安心・安全への意識の高まりなど、時代の変化に対応し、地域特性を活かした新たなまちづくりを進めるための指針を示す総合計画、「津山市第4次総合計画」が策定されています。

◇ 第4次総合計画の基本理念

歴史と文化を継承、創造し、すべての人がお互いを尊重するまちづくりを基調として、活力に富み安心して住みつづけることのできる地域社会を築くため、自立・自助の考え方を基本に、心をかよわせ、ともに支え合い、市民と行政がパートナーシップで行動する、21世紀型地域社会システムによるまちづくりを進めます。



◇ まちづくりの大綱（施策体系）

I 子育て支援と健康福祉の充実

II 人づくりと文化の振興

次代を担う子どもたちの健やかな成長は、地域に活力と夢と希望を与え、明るい未来を築くエネルギーとなります。子どもたちが主体性を持ち、お互いの人権や価値観を尊重しあえる豊かな心を育み、個性豊かで伸びやかな成長をめざして、青少年の健全育成に取り組むとともに、確かな学力を培う教育を推進します。

市民一人ひとりが学習を深め、いきいきと暮らすことは、地域の活力を高めるとともに、魅力あるまちづくりにつながります。芸術文化の創造と多様なスポーツの振興など市民の学習環境の整備を進めます。

また、歴史的、文化的資源の保存や活用に努め、歴史と文化あふれる「つやま」を全国に発信するとともに、市民が地域に誇りと愛着が持てるまちづくりを進めます。

1 未来を支える
人づくり

2 ともに支える
社会づくり

3 自己の能力を
高められる
体制づくり

4 文化遺産の
保存・継承

5 国際交流・
地域間交流
の充実

III 産業振興と雇用の創出

IV 美しい自然と快適空間の形成

V 安全な暮らしと都市基盤の整備

◇ 平成23年度 津山市教育行政重点施策

教育は、人格の完成をめざし、人それぞれの持つ多様な個性や特性をいかし、自立した人間を育て、すべての人が豊かで幸福な人生を送る上で必要不可欠なものです。そして、家族の一員としての役割を担い、地域づくりに参画・貢献する人材を育成する上でも、極めて重要です。

他方、地域の中で継承されてきた伝統や文化は、先人達が残してきた財産として教育を通じて、次世代に伝えられ、より豊かなものへと発展させていかなければならない使命があります。

21世紀初頭の今日、グローバル化や少子高齢化、高度情報化が進行する中で、すべての人が平等であることを基盤とした人にやさしいまちづくり、生涯いつでも自由に学習できる「生涯学習社会」、国際化に対応した「知識基盤社会」の構築が進められています。しかし同時に、生活様式や価値観の多様化、産業構造や雇用形態等の変化、社会保障、環境問題、広がる格差など、様々な課題が生じています。

その中で、子どもたちの学力、体力、気力、規範意識や社会性の低下が懸念され、学校教育の充実とともに家庭の教育力、地域の教育力の向上が求められています。

津山市の学校教育においては、全国学力学習状況調査の結果によると、小中学校とも全国・県平均を下回り、家庭における学習状況と生活習慣についても多くの課題が浮上してきました。このための具体的な対策として、学力向上構想懇談会の提言を受け実施している「げんぼプロジェクト」(※1)や、「60・15キャンペーン」(※2)、「チャレンジ・ハッピーデー」(※3)など、本年度も継続し強力に取り組むことが必要です。また、特別な支援を必要とする子どもや複雑な問題を抱える児童・生徒が急増し、個々の特性や状況に応じた支援体制の一層の充実など、早急に取り組むべき課題もあります。

一方、生涯学習、文化、市民スポーツの分野では、それぞれのライフステージとニーズに合った学習ができ、その成果をまちづくりにいかすことが求められています。本年度においてもそれぞれの分野の計画・ビジョンに基づきながら、着実に取り組むことが必要です。

このような状況を受け、平成23年度は、「確かな学力、豊かな心、すこやかな体の育成」、「学び合い、高め合い、支え合う豊かな人間性の育成」、「ふるさと津山を愛する心の育成」、「未来を拓く力の育成」を教育施策を進めるうえでの踏まえるべき観点とし、教育行政推進の基本目標と基本方針を次のように掲げ、取り組みます。

◇教育基本目標

『ふるさとを愛し 心豊かに

たくましく 未来を拓く 津山の人づくり・まちづくり』

◇教育基本方針

1. 子どもたち一人ひとりの教育的ニーズに応じた体制の充実を図り、地域の協力を得ながら、確かな学力と豊かな心、健やかな体を育み、夢や目標をもってたくましく生きる力を身につけられるように努める。
2. 家庭・学校・地域が連携し、基本的生活習慣の確立と規範意識の形成、互いの人権の尊重が図られるように努める。
3. 安全で多様な教育活動ができるよう、より充実した学習環境の整備に努める。
4. 市民が生涯にわたり、学習ニーズに応じて自由に学習できる機会と場の提供に努める。
5. 地域との連携を深め、青少年の自立と社会性を育成する活動の推進に努める。
6. 高等教育機関や民間企業と協働し、子どもたちや市民が新しい知識や技術に触れられるように努める。
7. 新しい文化の創造を目指して、地域が育んできた歴史や伝統を継承し、ふるさとに愛着と誇りをもてるように努める。
8. 生涯スポーツを振興し、健康で潤いのある生活ができるように努める。
9. 生命を尊び、自然を愛し、環境を大切にする意識を高めるように努める。
10. 国際的な視野に立ち、社会に貢献できる人材の育成に努める。

◇各課の重点施策

平成23年度から、津山市教育委員会は学校教育部と生涯学習部の2部制となりました。

これまで市長部局で業務を行っていた生涯学習、文化振興、市民スポーツの各部門は教育委員会に再編され、今まで以上に連携しやすい体制となって一層充実が図られることとなります。

就学前教育については、幼稚園・保育所（園）の一体的運用など国の動向を見定めるため、引き続き市長部局で業務を行うことになっています。

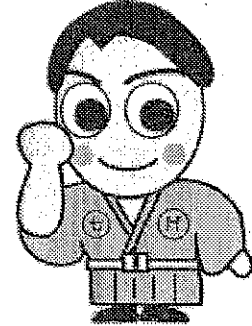
こうした執行体制の下で、教育委員会の責任の明確化、自己点検・評価の実施と公表など、開かれた教育委員会としての教育基本方針を実現するため、各課が計画・ビジョンに基づき、重点施策を掲げ、連携して着実に推進するものとします。

また、津山市の教育の現状を踏まえた中・長期的な教育振興施策を明らかにするため、本年度中に「津山市教育振興基本計画」を策定します。

(※1)「げんぼプロジェクト」

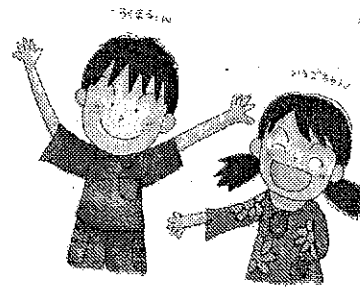
津山市学力向上構想懇談会の提言を受け、関係各課が連携して展開する様々な施策の総称。

津山藩医で幕末に活躍した箕作阮甫から、プロジェクト名をつけた。



(※2)「^{ロクマル イチゴ}60・15キャンペーン」

基本的な生活習慣の定着を目指し、津山市で独自に取り組んでいる「60分早寝・15分早起き・朝ごはんを食べよう」という啓発活動。



(※3)「チャレンジ・ハッピーデー」

子どもたちのテレビ等の視聴時間が長いという実態から、テレビやゲームの時間を減らし、家庭での時間の使い方を親子で見つめ直す取組で、一般に言われている「ノーテレビ・ノーゲームデー」の取組の津山版。

◇ 教育行政重点施策

教育委員会事務局

(1) 教育行政の総合的な推進 【教育総務課】

開かれた教育行政の推進

- ① 津山市教育振興基本計画の策定
- ② 開かれた教育行政の推進
- ③ 広報・公聴活動の充実
- ④ 教育委員会事務局内の総合調整機能の充実
- ⑤ 学校情報環境の整備・充実

(2) 教育環境の整備・充実 【学校施設課】

安全・安心な教育環境の整備

- ① 学校施設の耐震化・老朽化施設改修の推進
- ② 学校施設の整備による安全・安心の確保

(3) 学校教育の充実 【学校教育課】

「生きる力」を育てる授業づくり、学校づくり

- ① 落ち着いた学習環境づくりの推進
- ② 学力向上へ向けての授業改善の推進と教育内容の充実
- ③ 体験活動を重視した教育と郷土学習の充実
- ④ 心の教育の推進と道徳教育・人権教育の充実
- ⑤ 生徒指導の充実と規範意識の醸成
- ⑥ 特別支援教育の推進と充実
- ⑦ 体力づくりの推進と健康教育の充実及び安全確保
- ⑧ 学校の活性化と開かれた学校づくりの推進
- ⑨ 幼稚園における保育活動の充実と小学校との連携

(4) 学校給食の充実と食育の推進 【保健給食課】

笑顔あふれるおいしい給食・食べる力をはぐくむ食教育

- ① よりよい学校給食づくりのための整備計画策定
- ② 安全で安心なおいしい学校給食の提供
- ③ 食べる力を身につけるための食育の推進
- ④ 健全な給食運営の推進

(5) 生涯学習による人づくり・まちづくり 【生涯学習課】

学ぶ・活かす・創る 生涯学習が拓く キラめくまち津山

- ① 生涯学習活動の推進
- ② 公民館の整備と公民館活動の推進
- ③ 学社連携・融合の推進
- ④ 地域課題への取り組み強化
- ⑤ 子育て・家庭教育支援や子ども読書活動、放課後子どもプランの推進
- ⑥ 青少年健全育成の推進と相談・支援体制の充実

(6) その一冊から、世界が広がる 【図 書 館】

地域社会の情報センター・学習拠点

- ① 幅広い知識・情報の提供
- ② 学校図書館との連携と支援
- ③ 地域支援サービスの充実
- ④ 子育て支援の推進

(7) 文化の振興 【文 化 課】

豊かな心の育成と活力ある郷土づくり

- ① 芸術文化活動の推進
- ② 文化団体の支援と連携
- ③ 文化ホールの活用と整備
- ④ 津山郷土博物館の充実
- ⑤ 津山洋学資料館の活用
- ⑥ 史跡の保存整備及び公有化
- ⑦ 指定文化財の保存と管理
- ⑧ 文化財の調査研究と文化財指定
- ⑨ 文化財収蔵・展示施設の運営・管理

(8) スポーツ・武道の振興 【ス ポー ツ 課】

Have Fun(たのしく親しむ) つやまスポーツライフ

- ① スポーツ振興基本計画に基づく取組の推進
- ② スポーツ団体の育成とスポーツコミュニティの形成
- ③ スポーツプログラムの提供
- ④ スポーツ施設の整備充実
- ⑤ 競技力の向上
- ⑥ 指導者の育成
- ⑦ 健康スポーツの推進
- ⑧ 武道の振興

補助執行を行う市長部局の部署

(9) 幼児（幼稚園）教育 【こ ど も 課】

心身を育てる幼児教育

- ① 生きる力の基礎を培う保育活動の充実と小学校との連携
- ② 地域の子育て支援センターとして開かれた幼稚園づくりの推進
- ③ 公立幼稚園将来計画に基づく取組の推進

4. 教育財政（教育関係予算）

◇平成23年度津山市一般会計予算（当初予算）

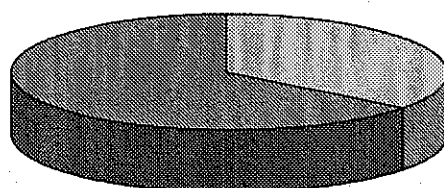
（歳入）

（単位 千円）

款	本年度予算額	前年度当初予算額	比較
5 市 税	12,867,121	12,610,121	257,000
10 地 方 譲 与 税	550,000	550,000	0
15 利 子 割 交 付 金	35,000	40,000	△ 5,000
16 配 当 割 交 付 金	20,000	20,000	0
17 株 式 等 譲 渡 割 交 付 金	5,000	10,000	△ 5,000
18 地 方 消 費 税 交 付 金	1,000,000	950,000	50,000
20 ゴ ル フ 場 利 用 税 交 付 金	15,000	16,000	△ 1,000
30 自 動 車 取 得 税 交 付 金	115,000	150,000	△ 35,000
31 国有提供施設等所在市町村助成交付金	8,079	8,074	5
33 地 方 特 例 交 付 金	190,000	196,000	△ 6,000
35 地 方 交 付 税	12,460,000	11,980,000	480,000
40 交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	24,000	25,000	△ 1,000
45 分 担 金 及 び 負 担 金	876,763	849,242	27,521
50 使 用 料 及 び 手 数 料	599,409	611,267	△ 11,858
55 国 庫 支 出 金	5,956,212	4,933,008	1,023,204
60 県 支 出 金	3,281,867	2,716,934	564,933
65 財 産 収 入	38,078	23,963	14,115
70 寄 附 金	1,301	1,000	301
75 繰 入 金	158,493	95,777	62,716
80 繰 越 金	1	1	0
85 諸 収 入	735,276	704,613	30,663
90 市 債	4,383,400	2,209,000	2,174,400
歳入合計	43,320,000	38,700,000	4,620,000

財源の内訳

依存財源
64.7%

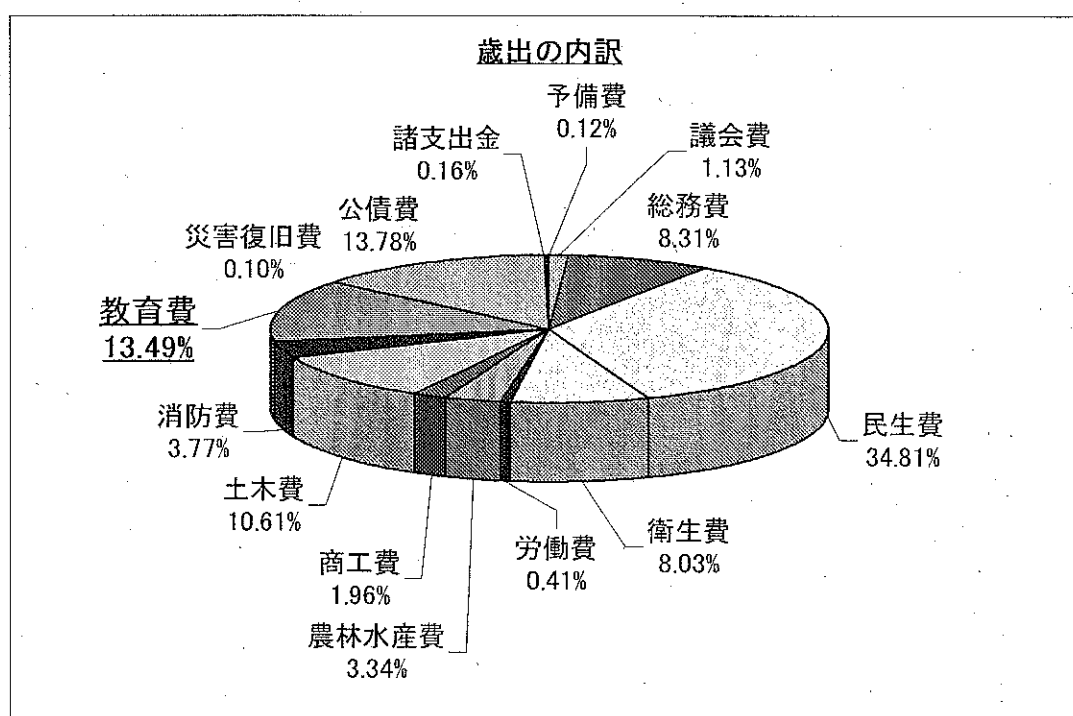


自主財源
35.3%

(歳出)

(単位 千円)

款	本年度 予算額	前年度 当初予算額	比較	本年度予算額の財源内容			
				特定財源			一般財源
				国庫支出金	地方債	その他	
10 議 会 費	488,126	412,554	75,572	0	0	12	488,114
15 総 務 費	3,599,629	3,533,434	66,195	304,767	10,600	330,124	2,954,138
20 民 生 費	15,079,225	13,786,629	1,292,596	6,959,715	12,200	937,506	7,169,804
25 衛 生 費	3,479,950	3,095,513	384,437	180,166	90,000	331,177	2,878,607
30 労 働 費	176,574	177,184	△ 610	5,553	0	87,530	83,491
35 農 林 水 産 費	1,447,499	1,129,530	317,969	371,255	58,600	61,364	956,280
40 商 工 費	848,648	641,670	206,978	138,792	0	47,044	662,812
45 土 木 費	4,594,938	4,379,746	215,192	451,110	504,600	173,625	3,465,603
50 消 防 費	1,631,304	1,607,149	24,155	0	21,700	62	1,609,542
55 教 育 費	5,842,582	3,814,228	2,028,354	699,058	1,472,600	186,726	3,484,198
60 災 害 復 旧 費	43,500	38,944	4,556	27,488	13,100	0	2,912
65 公 債 費	5,969,960	5,958,229	11,731	86,805	0	193,209	5,689,946
70 諸 支 出 金	68,065	75,190	△ 7,125	0	0	4,095	63,970
80 予 備 費	50,000	50,000	0	0	0	0	50,000
歳出合計	43,320,000	38,700,000	4,620,000	9,224,709	2,183,400	2,352,474	29,559,417

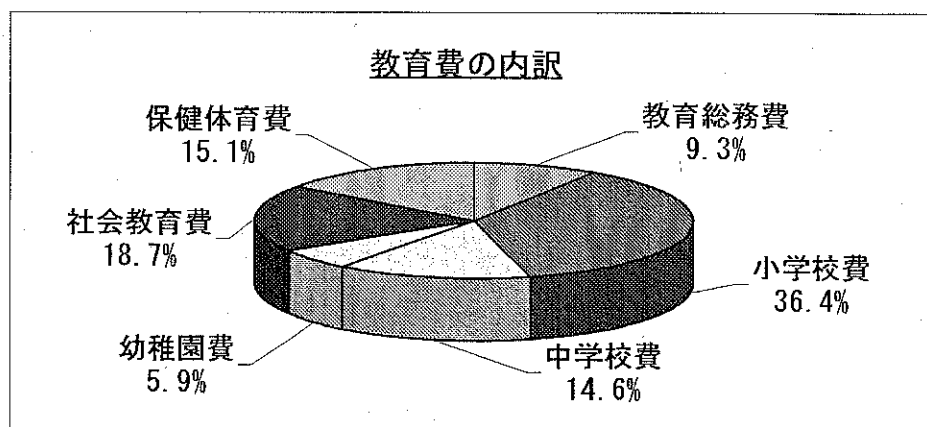


◇平成23年度教育予算の内訳 (当初)

(単位:千円)

教育委員会運営費	4,685	中学校一般管理費	35,307
事務局職員給与関係費	315,343	中学校給食管理費	1,068
事務局運営費	10,409	中学校施設管理費	156,771
事務局施設管理運営費	2,610	中学校教育教材費	11,993
就学指導及び学事事務費	5,809	中学校遠距離通学補助費	3,408
教職員指導研修事業	330	中学校準用保護生徒対策費	41,140
生徒指導、進路指導充実事業	4,154	津山西中学校改築事業	148,850
教科充実事業	77,377	久米中学校改築事業	179,006
特別支援教育推進事業	2,745	北陵中学校改築事業	9,500
指定校研究推進費	730	中学校大規模改造事業	264,132
岡山チャレンジ・ワーク14事業	951	中学校費 合計	851,175
学校人権教育事業	1,022	幼稚園管理職員給与関係費	241,289
学校課外活動費	9,067	幼稚園一般管理費	91,736
英語活動講師派遣事業	14,241	幼稚園就園奨励費	13,515
スクールヘルパー(学校支援員)事業	42,456	幼稚園教育振興費	429
学級安心サポート事業	9,755	幼稚園費 合計	346,969
学校教育研究センター関係費	954	社会教育総務職員給与関係費	150,226
複式学級解消事業	7,044	社会教育総務一般事務費	1,998
学力向上対策事業	1,376	生涯学習推進事業	5,303
理科支援員等配置事業	1,400	視聴覚ライブラリー管理運営事業	477
特別支援教育研修体制等整備事業	210	久米山ふれあいロッジ管理運営費	3,042
発達障害児童生徒等サポート事業	10,344	陶芸の里管理運営費	8,233
訪問カウンセリング事業	1,346	生涯学習施設管理運営費	13,568
ふるさと学習推進事業	4,280	芸術文化振興事業	48,186
私学振興費	13,678	文化振興財団助成事業	40,000
教育総務費 合計	542,316	文化振興事業基金運用事業	41
小学校管理職員給与関係費	162,807	ベルフォーレ津山等管理運営事業	54,700
小学校一般管理費	291,673	青年団体等育成事業	63
小学校給食管理費	55,244	成人式関係費	1,844
小学校施設管理費	105,259	少年団体等育成事業	1,282
小学校教育教材費	22,650	鶴山塾管理運営費	13,352
小学校遠距離通学補助費	7,666	青少年育成センター運営費	13,538
小学校準用保護児童対策費	54,519	健全育成事業	7,266
東小学校改築事業	762,544	放課後子どもプラン推進事業	6,194
北小学校改築事業	449,866	学校支援地域本部事業	1,730
小学校大規模改造事業	215,619	文化財一般事務費	490
小学校費 合計	2,127,847	文化財保護普及事業費	516

指定物件等保存管理事業	87,689	社会教育費 合計	1,091,251
津山城跡整備事業	13,985	保健体育職員給与関係費	161,210
考古資料整備事業	7,489	保健体育一般事務費	2,480
緊急発掘調査事業	503	体育振興費	34,556
市内遺跡発掘調査事業	3,800	学校給食事業	14,590
クリーンセンター関連調査費	16,622	学校保健事業	47,462
歴史民俗資料館管理運営事業	649	給食センター職員給与関係費	23,166
知新館管理運営費	1,000	給食センター管理運営費	286,511
箕作旧宅管理運営費	1,312	施設管理事務費	3,912
城東むかし町家管理運営費	1,862	スポーツセンター管理運営費	8,527
文化財センター職員給与関係費	48,135	鶴山球技場管理運営費	6
文化財センター一般管理費	14,505	弓道場管理運営費	360
公民館職員給与関係費	25,629	東部運動公園グラウンド管理運営費	15,571
公民館一般事務費	81,167	西部運動公園管理運営費	3,180
中央公民館管理運営費	9,875	西部体育館管理運営費	2,155
地区公民館管理運営費	31,834	東部体育館管理運営費	2,030
公民館分館管理運営費	18,912	福岡体育館管理運営費	281
中央公民館生涯学習推進事業	1,147	津山東武道場管理運営費	930
地区公民館生涯学習推進事業	6,078	加茂町スポーツセンター管理運営費	21,348
公民館整備事業	12,584	阿波体育施設管理運営費	1,729
図書館職員給与関係費	68,849	勝北総合スポーツ公園管理運営費	26,532
図書館管理運営事業	120,441	久米総合文化運動公園管理運営費	43,758
津山文化センター管理運営費	27,700	グラスハウス管理運営費	90,606
加茂町文化センター管理運営費	13,950	体育施設整備事業	27,829
勝北文化センター管理運営費	15,281	津山総合体育館管理運営費	23,340
郷土博物館職員給与関係費	23,248	津山東体育館管理運営費	7,244
郷土博物館管理運営事業	20,336	陸上競技場管理運営費	33,711
洋学資料館職員給与関係費	22,444	保健体育費 合計	883,024
洋学資料館管理運営事業	22,176	教育費 合計	5,842,582



◇平成23年度教育委員会の主要事業

事業名	事業概要	事業費 (千円)	担当課
津山市教育振興基本計画の策定 新規	平成24年度からの5年間に取り組む施策の基本的方向を示すため、津山市教育振興基本計画を策定する。	363	教育総務課
教員用パソコンの配備	教員が校務のために使用するパソコンを平成26年度までに定数で定める教員全員に1台配布することを目標に配備する。	10,352	
学校図書館図書充実事業	小・中学校図書館の図書充実のため全小・中学校に配備する図書の購入を行う。	7,800	
小中学校改築事業	実施設計（新規1校、継続1校） 北陵中（武道場）、久米中（校舎）	25,000	学校施設課
	改築（新規3校、継続1校） 北小（校舎）、久米中（校舎）、津山西中（武道場）、東小（校舎）	1,522,661	
小中学校地震補強・大規模改造事業	実施設計（新規4校） 河辺小（校舎）、広戸小（体育館）、鶴山中（体育館）、津山西中（体育館）	37,800	
	地震補強・大規模改造（新規3校、継続2校） 東小（体育館）、津山東中（武道場）、北陵中（体育館）、北小（体育館）、久米中（校舎）	441,891	
学校図書館環境充実事業	小学校4校、中学校1校の図書室にエアコンの整備を行う。	8,000	
学級安心サポート事業 新規	市費の非常勤講師を新たに配置し、少人数指導体制により、学習規律、学習習慣の確立や発達障害傾向の児童生徒へのきめ細かな教育指導を充実し、落ち着いた学習環境の整備とともに、学力の向上を図る。	9,755	学校教育課
教科充実事業	小中学校における教科指導の効果をあげるため、教育用具等の整備・充実を行う。 新規 中学校音楽指導用和楽器購入	77,377	
指定校研究推進事業	学力向上、教員の指導力向上を目指して、学校の研究推進体制の充実を図る。	730	
津山市学校教育研究センター事業	津山市学校教育研究センターにおける幼・小・中の教職員の研修関連事業の推進及び充実を図る。	954	
特別支援教育推進事業	専門性と豊かな経験を持つ嘱託職員を配置し、巡回相談に対応したり、教職員、学校への助言を行う。	2,745	

事業名	事業概要	事業費 (千円)	担当課
スクールヘルパー配置事業	特別な支援を必要とする児童生徒への支援のため、小中学校へスクールヘルパーを配置し、教育活動の充実を図る。	42,456	学校教育課
「My Town つやま」活用事業	地域の自然・文化・人とのふれあいを促進したり、津山洋学資料館をはじめとする津山の教育資産を活用したりして、豊かな人間性を育み、ふるさと津山を愛する心を培う。	4,280	
学校給食施設等整備計画策定事業	効率的な給食施設のあり方や学校給食運営上の課題を研究し、よりよい学校給食作りのための整備計画を策定する。 委員報酬 71 千円	71	保健給食課
食教育推進事業	「津山市学校給食食育将来計画」に基づき、学校・地域・家庭との連携を図りながら食教育の推進に努める。	160	
食物アレルギー対策事業	食物アレルギーの児童生徒が給食時間を楽しく過ごせるよう、きめ細かな対応を行なうとともに緊急時に備えたアレルギー対応マニュアルを作成する。	—	
環境保全給食関連事業	学校給食から発生する調理くずや食べ残し、廃油、食器類、包装材などを資源物として循環させ、環境負荷の低減を図るとともに環境保全教育の一環とする。 委託料 600 千円 賃金 462 千円 需用費 125 千円	1,187	
学校給食費未納対策事業	学校給食費未納対策検討委員会で取組内容を継続して検証し、学校の取り組みと連携した効果的な対策の確立に努める。 通信運搬費 194 千円 手数料 45 千円	239	
生涯学習人材バンク 制定記念事業 新規	市民の生涯学習活動を推進・支援するため、各方面における実践者・有識者等を指導者とし登録した生涯学習人材バンクを整備・活用する。また、周知のための講座を開催する。	200	生涯学習課
公民館整備事業	平成 22 年度に整備工事に着手した久米公民館改築について、平成 24 年春の供用開始を目指して整備する（大断面木造平屋建 997.5 m ² ）。また、（仮称）津山東公民館整備については、早期整備に向けて取り組む。	418,784	
学校支援地域本部事業	学校支援ボランティアの活用をさらに進め、地域ぐるみによる学校支援の意義を啓発するとともに、組織的に学校を支援する「学校支援地域本部事業」の取り組みを全市的に広げていく。	1,500	
つやまっ子家庭教育推進事業	津山市版家庭教育手帳を活用し、小中学校区ごとに親学講座を開催し、子どもの学力・体力の低下、生活習慣の乱れ、さらに家庭や地域の教育力などの社会的課題に対して取り組む。	1,500	

事業名	事業概要	事業費 (千円)	担当課
つやまっ子読書プラン推進事業	津山みんなの課題図書事業（親子音読大会による啓発）、教科書音読大会、読書絵手紙展、「お薦め読書カード」の取組などにより、読書プランを推進する。	350	生涯学習課
放課後子どもプラン推進事業	放課後の子どもの安全で健やかな居場所作りのために、運営委員会の開催、「放課後子ども教室」と「放課後児童クラブ」の連携、「放課後子ども教室」の委託実施をする。	6,194	
ふるさと津山を愛する親子育成支援事業	地域・家庭・親子関係をつなぎ、さらに家庭内教育・親学の向上をはかるため、地域の各健全育成団体と保護者と学校との連携を強める取組を推進する。	1,500	
放送大学岡山学習センター津山教室の開設 新規	多様化・高度化する現在の生涯学習時代に即応できるよう「放送大学岡山学習センター津山教室」を市立図書館内に設置し、県北在住の当校在学生の利便性向上と地域住民の更なる生涯学習を推進する。	—	図書館
学校図書館協働調査・研究事業 新規	各学校で実践されている読書活動等について、学校図書館と協働で調査・研究し、読書環境の充実と読書活動を通じた「知」の循環を図る。	4,402	
ビジネス支援・健康セミナー、観光エクスチェンジ事業	様々な課題解決の一助として、各種の産・学・官関係機関等と連携し住民に役立つビジネス、健康、医療情報などの提供とあわせて関連講演会等を実施し成人サービスの充実を図る。また、他都市図書館と協働のもと、双方の観光・文化情報等の交換展示を行い、当市の魅力ある情報発信を幅広く推進する。	—	
地域子育て創生事業 新規	子育て講演会、ボランティアによる読み聞かせ、地域プロスポーツ団体等との交流会等を開催し、学びを通じての世代間のつながりときずなを構築し、子育て力の向上を図るとともに子育て関連資料の積極的利活用を推進し、社会全体で次代の担い手をはぐくむ取組を実施する。	1,988	
関係図書館相互協力連携事業	美作大学・津山高専との三館連携や市内全高校との相互協力に加え、津山中央病院医療情報プラザとの新たな協力体制のもと、児童・生徒、来館困難な入院患者への読書支援、各種研修会の開催、多様な情報の共有化等を推進し成人サービス児童サービス双方バランスのとれた読書環境の整備を図る。	—	
第8回津山国際総合音楽祭	芸術音楽から大衆音楽まで、幅広いジャンルのコンサートやプロとアマの共演、市民参加のコンサートの開催など、多彩なプログラムにより構成される。1987年より現在まで7回開催し、第8回目を平成23年秋に開催する。 開催時期：平成23年9月17日（土）～9月25日（日）9日間	30,000	文化課

事業名	事業概要	事業費 (千円)	担当課
文化のまちづくり事業	勝北地域を中心に、地域を舞台にした題材を取り上げたミュージカルの制作と地域の伝統文化（民謡民舞）の継承・普及活動を行う。（3カ年計画）	4,459	文化課
文化施設改修事業	文化ホールなど、施設の老朽化に伴い、利用者・来場者の安全性と利便性を確保するため、施設・設備の修繕、改修、取り換えを行う。	25,222	
津山城跡保存整備	本丸天守曲輪整備工事、表中門確認調査ほか	13,985	
美作国分寺跡公有化	史跡指定地買い上げ（約2,899㎡の取得を予定）	41,991	
競技力向上・健康スポーツ推進事業	競技団体との連携による各種大会の実施、優勝選手の奨励顕彰、青少年から幅広い年齢層を対象とした各種教室の実施、及びスポーツ少年団活動の充実等	19,779	スポーツ課
津山加茂郷フルマラソン全国大会	全国から1,900名にのぼるアスリートが参加し、早春の加茂郷を舞台に地域住民との協働による、さわやかな感動を発信する津山市最大のスポーツイベント	5,073	
社会体育施設整備事業	東部運動公園グラウンド、スポーツセンター等の施設整備の実施	43,997	
公立幼稚園将来計画の推進	平成22年3月策定の津山市公立幼稚園将来計画を推進する。計画に示されている再編の基準に該当する幼稚園について、具体的な再編案を検討・計画し推進する。	—	こども課
幼稚園管理運営事業	西幼稚園建具改修（2,700千円）、佐良山幼稚園屋根塗装修繕（2,730千円）、成名幼稚園遊具修繕（5,000千円）等	10,430	
幼稚園預かり保育事業 新規	津山市公立幼稚園将来計画に掲載の東・鶴山・加茂幼稚園で平成23年4月から預かり保育を実施する。	3,325	

※ 事業費額の記載について

平成22年度予算からの繰越がある場合は、平成23年度当初予算額との合計額を記載しています。